



「時、場、礼 を大切にし、自ら学び・考え
・行動できる人材」の育成をめざす

星林

令和4年1月 MONTHLY TIMES

☆わかやま国際ネットワーク☆



1月14日(金)、国際交流科2年生が、和歌山県主催の「わかやま国際ネットワーク」に参加しました。令和3年11月8日(月)には、全体交流会を行い、今回個別交流会として、シアトルの和歌山県人会の皆さんと交流しました。お互いの自己紹介の後、移民史についての事前学習の発表と、学校生活の紹介を行いました。シアトルからは、「バーチャルホームステイ」として、お家の中や街並みを動画でご紹介いただきました。質疑応答では、新年の過ごし方、お勧めの観光地、移民として生活する中で苦労されたこと等、様々な質問に対して丁寧に答えてくださいました。交流会は英語で行われ、自分たちの伝えたいことが伝わり、安心し感動していました。

☆薬物乱用防止講演会☆

1月19日(水)、1年生を対象にオンラインによる薬物防止講演を行いました。例年では体育館で行われる講演会ですが感染防止対策として各教室のICTを利用した配信講演となりました。講師は県福祉保健部健康局薬務課の檜山勇太さん。檜山さんは薬について「病気を治す医薬品、からだ・心を壊す違法薬物など



薬だが、決められたルールを守らないと薬物乱用になる」と話し、具体的な症状や体、脳への影響、薬物の乱用を防ぐ法律、薬物乱用に至ったきっかけ等を紹介しながら薬物乱用の危険性について説明してくださいました。生徒たちは身近な問題として真剣に聞いていました。



☆年賀状交流プロジェクト☆

1月21日(金)タイのバンコクにあるドンムアンチャトラチンダースクールと国際交流科1年生との国際交流活動として、チャトラチンダースクールの日本語選択生36名と有志10名程度から年賀状が届けられます。それには年始のご挨拶と質問が書かれており、本校生徒がZoomによるオンラインで答えるというプロジェクトです。1月11日(火)の異文化理解の授業であらかじめ質問に対する内容を考えておき、当日答えています。日本語の講座を開設しており、日本に対する興味関心が高いので、新たな学校と異文化交流が始まります。日本語で会話が困難であれば、英語が共通言語となります。生徒同士はお互いの意思疎通が円滑に進んでいることと文化の違いなどに興味を持って交流していました。



☆2月、3月行事予定☆

学年末考査 2/21(月)～28(月)

卒業式 3/1(火)

県立高等学校入学者選抜 3/9(水)

クラスマッチ 3月中旬～下旬

スタディサポート 3/14(月)・15(火)

終業式 3/24(木)

教育相談日 2/1(火)、14(月)、3/7(月)、14(月)、22(火)

ホームページ：<http://www.seirin-h.wakayama-c.ed.jp>